

# 科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	法と政治(国家・戦争・人間)					学期	曜日	校時
英語名	Law and Politics (State, War and Man)							
担当 教員名	安部 俊二	単位数	2単位	必修 選択	選 択	前期	水曜日	4校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>20世紀は戦争、大量殺戮の世紀であった。ここでは、国家がどのように戦争を発動し、兵士として戦争にコミットした・させられた人たちが、過酷な戦場でいかなる体験をし、そのことによって戦後精神的に苦悩に満ちた人生を歩まざるをえなかったのかを、優れたドキュメンタリー映像・映画・文学などを素材に考えたい。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
<p>ジョン・ハ・ヴェイ『悲しみに言葉をー喪失とトラウマの心理学 - 』（誠信書房・2003年）          大石芳野『[夜と霧]をこえてーポーランド強制収容所の生還者たち - 』（NHK出版・1989年）          R・J・リフトン『死の内の生命 - ヒロシマの生存者 - 』（朝日新聞社・1971年）          難民を助ける会『スルツェ・こころ - 旧ユーゴ紛争 - 』（同会・1998年）</p>								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
全学部	毎回の作品の分析(「毎レポ」)、課題レポート(「大レポ」)、定期試験(「大テスト」)を総合的に判断して評価する。							
授 業 計 画								
<p>0. 戦争の心理的影響</p> <p>1. 第一次世界大戦とシェル・ショック</p> <p>2. 第二次世界大戦</p> <p>    1. 強制収容所症候群</p> <p>    2. 捕虜症候群</p> <p>    3. 戦争神経症 - 米兵の沖縄戦 -</p> <p>    4. 従軍慰安婦</p> <p>    5. ヒバクシャ</p> <p>    6. 特攻隊員</p> <p>3. ベトナム戦争 - 韓国・豪州ベトナム帰還兵 -</p> <p>4. アフガニスタン戦争</p> <p>5. アフリカ内戦 - チャイルド・ソルジャー -</p> <p>6. 湾岸戦争症候群</p> <p>7. 旧ユーゴ紛争</p>								
<p>オフィスアワー(質問受付時間): 水曜: 16時から17時まで</p>								